

Area management Symposium 2015 in SAPPORO

入場無料
定員100名

— エリアマネジメントの現在地 —

| エリアマネジメントシンポジウム 2015 in 札幌 |

| 日時 | 2015年9月10日(木) 13:00~16:30 (※12:30より受付開始)

| 会場 | TKP 札幌ビジネスセンター赤れんが前 5階 はまなす
〒060-0003 札幌市中央区北4条西6丁目1 毎日札幌会館

| 主催 | 札幌駅前通まちづくり株式会社

| 共催 | 京都大学経営管理大学院、(仮称)全国エリアマネジメントネットワーク設立準備委員会

| 後援 | 国土交通省北海道開発局、北海道、札幌市、
公益社団法人日本都市計画学会、NPO 法人日本都市計画家協会

| 問い | 011-211-6406 (札幌駅前通まちづくり株式会社)

※本シンポジウムは京都大学経営管理大学院光亜興産官民協働まちづくり実践講座が進める「全国エリアマネジメントリレーシンポジウム」の一環として開催します。



札幌駅前通まちづくり株式会社
Sapporo Ekimae01



京都大学経営管理大学院
Graduate School of Management, Kyoto University

Areamanagement Symposium 2015 in SAPPORO

札幌駅前通まちづくり株式会社、京都大学経営管理大学院、(仮称)全国エリアマネジメントネットワーク設立準備委員会では、このたび「エリアマネジメントシンポジウム2015 in 札幌」を開催することになりました。札幌では、札幌大通まちづくり株式会社と札幌駅前通まちづくり株式会社の2社が公共空間の活用などを通じてエリアマネジメント活動を進めています。倶知安町では、エリアマネジメント条例を制定し、不動産所有者からの分担金を財源としたエリアマネジメント活動を検討しています。また、函館では、リノベーションの手法を取り入れながら、まちづくりを進めています。

今回のシンポジウムでは、こうした北海道で生まれている、いくつかのエリアマネジメントの萌芽を共有し、全国への展開を目指し、議論、交流を深めることを目的としています。エリアマネジメント活動は行政だけ、民間だけというだけでは成長せず、「公」と「民」が連携することにより、双方が抱える課題を共有し、エリアの特性を理解することで、地域価値を高める活動が行えるのではないかと考えます。こうした活動の意義や内容について、道内のまちづくり団体、全国のエリアマネジメント組織・国・地方自治体で共有していきたいと考えます。

プログラム | 都合により変更になる場合がございます。

- 13:00~13:10 | 主催者挨拶 |**
 | 来賓ご挨拶 | 横山 征成 氏 (国土交通省都市局まちづくり推進課長)
- 13:10~13:30 | 基調講演 | 小林 英嗣 氏** (北海道大学名誉教授、一般社団法人都市・地域共創研究所代表理事)
- 13:30~14:40 | セッション1：北海道のエリアマネジメント |**
 コーディネーター 保井 美樹 氏 (法政大学教授、全国エリアマネジメントネットワーク準備委員会)
 ・ 白鳥 健志 氏 (札幌駅前通まちづくり株式会社 代表取締役社長)
 ・ 服部 彰治 氏 (札幌大通まちづくり株式会社 取締役総務部長)
 ・ 田中 義人 氏 (ニセコひらふCID/BID検討委員会 共同代表)
 ・ 青田 基 氏 (株式会社まちづくり五稜郭 代表取締役会長)
- 14:40~15:00 | 休憩 |**
- 15:00~16:10 | セッション2：全国のエリアマネジメント (取り組みと連携) |**
 コーディネーター 御手洗 潤 氏 (京都大学経営管理大学院特定教授)
 ・ 足立 千佳子 氏 (仙台駅東エリアマネジメント協議会 事務局長)
 ・ 中村 修和 氏 (NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会 事務局長)
 ・ 植松 宏之 氏 (梅田地区エリアマネジメント実践連絡会 前事務局長)
- 16:10~16:20 | クロージング講演 | 小林 重敬 氏** (横浜国立大学名誉教授、一般財団法人森記念財団理事長)
- 16:20~16:30 | 閉会挨拶 |**

アクセス |



懇親会 | フォーラム終了後懇親会を開催致します。(事前申込制)

- | 時間 | 9月10日(木) 17:30~19:30
 | 場所 | Brooklyn Parlor SAPPORO (ブルックリンパーラーサッポロ)
 | 住所 | 札幌市中央区北2条西4丁目1番地 赤れんがテラス2階
 | 会費 | 4,000円

基調講演

●小林 英嗣 (こばやし ひでつぐ)
 北海道大学名誉教授、一般社団法人都市・地域共創研究所代表理事
 北海道都市計画審議会会長、札幌市都市景観審議会会長、日本都市計画学会副会長、日本建築学会理事などを歴任。現在、日本都市計画協会会長、内閣府地域活性化伝道師、JICAクリチプロジェクト委員長。2013年に「札幌都心まちづくりにおける骨格構造づくりの先進的、複合的取組み」で日本都市計画学会計画設計賞受賞。

●小林 重敬 (こばやし しげつぐ)
 横浜国立大学名誉教授、NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会理事長、一般財団法人森記念財団理事長、公益社団法人全国市街地再開発協会理事長
 東京大学大学院工学研究科博士課程都市工学専攻修了。工学博士。横浜国立大学大学院教授、参議院国土交通委員会客員研究員などを歴任。横浜のMM21の開発、東京都都市ビジョンづくりなど都心部及び地方都市の中心市街地活性化に参画。著書：「エリアマネジメント」(学芸出版社)、「都市計画はどう変わるか」(学芸出版社)、「最新エリアマネジメント」(学芸出版社) など多数。

クロージング講演

●保井 美樹 (やすい みき)
 法政大学現代福祉学部教授
 早大政経、NY 都市計画、工学博士(東大)。米 Institute of Public Administration、World Bank、東京大学先端科学技術研究センター等を経て、2004年より法政大。London School of Economics 客員研究員(2010~11)。

●白鳥 健志 (しらとり たけし)
 札幌駅前通まちづくり株式会社 代表取締役社長
 札幌市勤務を経て、2015年より現職。公共施設(札幌駅前通地下広場等)を活用し、事業収益をまちづくり活動に充てるなどのエリアマネジメントに取り組む。

セッション1

●服部 彰治 (はっとり しょうじ)
 札幌大通まちづくり株式会社 取締役総務部長
 日本全国初の都市再生推進法人として、特措法を活用し、道路空間活用及び道路環境維持向上を實踐中。経済産業省タウンプロデューサー、地域活性化伝道師。

●田中 義人 (たなか よしひと)
 ニセコひらふCID/BID検討委員会 共同代表
 札幌市出身。倶知安町ニセコひらふで会社を經營。倶知安観光協会、ニセコプロモーションボードの業執行理事。倶知安町議会議員を務め現在2期目。

●青田 基 (あおた もとじ)
 株式会社まちづくり五稜郭 代表取締役会長
 2012年7月、新都市五稜郭協議会を母体にまちづくり会社を設立、初代社長に就任。まちにある資源を活かしたにぎわい事業と、まちの新たな回遊拠点となる施設開設に取り組む中。

セッション2

●御手洗 潤 (みたらい じゅん)
 京都大学経営管理大学院特定教授
 一橋大学法学部卒。東京大学公共政策大学院修了。博士(工学)。国土交通省都市局公園緑地課課長補佐、都市計画課開発企画調査室長等を経て、2014年より現職。

●足立 千佳子 (あだち ちかこ)
 仙台駅東エリアマネジメント協議会 事務局長
 現場目線での地域づくりに取り組むまちづくりワークショップファシリテーター。4年間の準備期間を経て仙台駅東エリアマネジメント協議会を立ち上げる。

●中村 修和 (なかむら のぶかず)
 NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会 事務局長
 1989年三菱地所入社。2011年4月に開発推進部に異動し、同年7月よりNPO 法人大丸有エリアマネジメント協会の事務局長に就任。大丸有地区の活性化に取り組む。

●植松 宏之 (うえまつ ひろゆき)
 梅田地区エリアマネジメント実践連絡会 前事務局長
 1986年阪急電鉄入社。沿線の都市開発に携わってきたが、2011年梅田地区エリアマネジメントを担当し、グランフロント大阪TMOの設立や大阪版BID条例に関与。

お申込み・お問い合わせ | フォーラム、懇親会の申込みはこちらから

- | 札幌駅前通まちづくり株式会社 | 担当：内川
 | TEL | 011-211-6406
 | mail | info@sapporoekimae-management.jp
 | URL | http://www.sapporoekimae-management.jp